

# IV まちづくり計画

## 1 施策別計画

これからのまちづくりには、住民自治(※)や市民と行政の協働(※)といった視点が重要となりますが、それらを進めるに当たり、まちづくり計画では施策ごとの成果指標と目標値を設定して、まちづくりの目標や進捗がわかりやすくなるようにしています。

また、市民の役割、行政の役割等、まちづくりの主体ごとの主な役割については、市民参画(※)のもとにこれをまとめ、多様な主体の参画によるまちづくりをめざすこととしています。

### 政策 1

支えあい健やかな暮らしのできるまち

施策

P9~P11

- 1-① 一人ひとりが健康づくりを行うまち
- 1-② 子どもの健やかな育ちを支えあうまち
- 1-③ 高齢者が生きがいを持って暮らすまち
- 1-④ 障がい者が安心して自立した生活ができるまち
- 1-⑤ 地域で支えあう福祉のまち
- 1-⑥ 社会保障で安心して暮らせるまち

### 政策 5

機能的な都市基盤が整い、  
発展していくまち

施策

P20~P21

- 5-① 暮らしやすく、美しい都市環境のまち
- 5-② 快適な道路交通網が整ったまち
- 5-③ 市民の生活を支える公共交通が整ったまち

### 政策 2

いきいきと子どもが育ち、  
人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち

施策

P12~P14

- 2-① お互いを認めあい、人権を尊重するひと
- 2-② 楽しく学び、生きる力をはぐくむ子ども
- 2-③ 家庭、地域、学校の連携で、すすくと育つ子ども
- 2-④ 文化、芸術、歴史にふれ、心豊かに生きるひと
- 2-⑤ 生涯を通して学び、よりよく生きるひと
- 2-⑥ スポーツに親しむひと

### 政策 6

市民生活を支え、  
地域の活力を生む産業のまち

施策

P22~P24

- 6-① 地域の特徴を生かした観光のまち
- 6-② 農業がもたらす多彩な恵みを生かしたまち
- 6-③ 森林を守り、育て、生かしたまち
- 6-④ 海・川の豊かな恵みを生かしたまち
- 6-⑤ 地域に活力をもたらす産業創出のまち
- 6-⑥ 市民の暮らしを支える地場産業が元気なまち

### 政策 3

安心・安全な暮らしのできるまち

施策

P15~P17

- 3-① 災害、緊急事態に備えたまち
- 3-② 消防・救急体制が整ったまち
- 3-③ 交通ルールを守り、交通事故のないまち
- 3-④ 犯罪を防ぎ、犯罪から身を守るまち
- 3-⑤ 水を安心して使えるまち

### 政策 7

ともに力をあわせてつくるまち

施策

P25

- 7-① 人のきずなでつくるまち
- 7-② 市民と行政の協働によるまちづくり

### 政策 4

自然環境と調和した暮らしのできるまち

施策

P18~P19

- 4-① 豊かな自然環境を大切にはぐくむまち
- 4-② 循環型社会の形成をめざし、廃棄物を減らすまち
- 4-③ 汚水を適切に処理し、水環境を守るまち
- 4-④ 衛生的で快適な生活環境のまち

### 政策 8

市民の信頼に応える行政経営

施策

P26

- 8-① 計画的、効果的な行政経営
- 8-② 公正、確実な事務と市民サービスの向上

- ※住民自治 : 「自治体の運営はその自治体の住民の意思にもとづき、住民の参加によって行われるべき」という考えのもと、自治体経営に広く市民が参加し、地域内の課題解決をその地域の住民が主体的に行っていくことをいいます。
- ※協働 : 一般に協働とは、複数の主体が何らかの目標を共有し、ともに力を合わせて活動することをいいます。まちづくりにおける協働のあり方については、様々な考え方がありますが、本計画では市民と行政がまちづくりの目標を共有し、お互いの特性を發揮して、より良いものをともに創りあげていく具体的な「行為や行動」のことを協働と呼ぶことにします。
- ※市民参画 : 市民、市民活動団体が、市の施策の立案、実施等の各段階に自発的かつ自立的に関わることをいいます。

## 施策別計画の見方

政策を実現するための手段となる「施策」の名称です。

この施策がめざす山口市の将来の姿です。

「ねらい」の達成度を測る指標（ものさし）です。  
 山口市総合計画は「成果志向型計画」として、整備したことや活動したことによって「どのような効果をもたらされたか」を成果とし、ねらいがどの程度達成できているかを測るものさしには、成果指標を用いることとしています。（データが取れないなど設定が困難な場合には、一部活動指標で代替しています。）  
 成果指標については定期的にデータを調査し、施策や基本事業の成果を把握することで事業の効果的・効率的な推進に活用します。

**政策 1**

**支えあい健やかな暮らしのできるまち**  
 ・誰もが健康で自立して暮らせる環境づくりや制度の充実を図るとともに、支えあいをより大きくすることで、お互いの結びつきを実現できる社会の実現をめざします。

**施策 1-①** 一人ひとりが健康づくりを行うまち

**ねらい**  
 市民が自分らしく健やかに安心して生活できています。

**成果指標**  
 ◎自分が健康だと思う市民の割合【単位：％】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
81.4	➔(82.0)	➔(83.0)

◎国民健康保険被保険者（一般+退職）一人当たりの医療費（自己負担分含む）【単位：円】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
294,571	➔351,000	➔417,000

**施策 1-②** 子どもの健やかな育ちを支えあうまち

**ねらい**  
 子どもが安全な環境の中で、健やかに育っています。

**成果指標**  
 ◎子どもを安心して生み育てられる環境が整っていると思う、子どもを持つ親の割合【単位：％】

現状値 (H18年度)	目標値 (H24年度)	目標値 (H29年度)
44.2	➔(55.0)	➔(65.0)

**まちづくりの主体ごとの役割**

**市民**  
 ◇健康に関する正しい知識を習得し、よりよい生活習慣を身につけます。  
 ◇健診の持つ意義を理解し、定期的に健診を受けて健康状態を確認するとともに、早期治療を行います。  
 ◇母子保健に関する知識を習得します。

**地域**  
 ◇子育てサークルの支援や地域で相談・情報交換できる子育て環境をつくらせます。  
 ◇地域は、健康づくりや食育（※）に関する活動を積極的にを行います。

**行政**  
 ◇健康に関する情報提供や定期健診（※）の受診を呼びかけるなど積極的な啓発活動を行います。  
 ◇かかりつけ医の必要性や救急医療に関する啓発を行います。  
 ◇食育の啓発に努めます。

**事業者**  
 ◇従業員へ健康に関する啓発を行うとともに、従業員の健康に気を配ります。

**まちづくりの主体ごとの役割**

**市民**  
 ◇地域などで行われている子育て支援活動に対して、積極的に協力します。  
 ◇子育てに関する制度や相談窓口などを積極的に活用します。

**地域**  
 ◇子育てに関する交流や情報の提供を行うなど、地域全体で子どもを見守り、はぐくむ環境づくりに取り組みます。  
 ◇地域でのつながりを深め、児童虐待の早期発見に努めます。

**行政**  
 ◇子育て中の親と子どもが気軽に集える交流の場の設置を進めます。  
 ◇子育て支援活動団体等に対して、支援を行います。  
 ◇多様なニーズに対応できる保育サービスの充実に取り組みます。  
 ◇子どもが安心・安全に学んだり、遊んだり、交流できる環境づくりに取り組みます。

**事業者**  
 ◇就労に関する環境や条件の整備を進め、男女とも子育てをしながら働くことができる職場環境づくりに努めます。

※食育 国民が生産にわたって健康で豊かな人間性をはぐくむため、食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。  
 ※定期健診 市長の範囲内では異常が認められないが、今後も定期的に健診を受診し健康を管理することを勧める総合指導区分です。

山口市のめざすまちの姿を実現するための柱となる「政策」の名称とその説明です。

まちづくりの主体ごとに主な役割を掲げています。  
 市民や事業者、行政などが一体となった協働のまちづくりを進めることで、施策や基本事業のねらいをより効果的・効率的に実現していくことが可能になります。  
 「まちづくりの主体ごとの役割」は、総合計画策定市民会議において各施策ごとに検討された数多くの意見の中から、総合計画策定市民会議が特に重要な項目としたものを中心に示しています。

※印を付した用語の説明です。

計画期間の中間年度と最終年度の目標値を示します。

①アンケート、統計から数値を取得して成果を測るもの

- ・ [ ➔ ] [ ➔ ] …数値の向上をめざします。
- ・ [ ➡ ] [ ⇄ ] …数値の維持をめざします。
- ・ [ ↘ ] [ ↘ ] …数値の減少をめざします。

※ ( ) 内の数値は目標値の日安です。

※市が関与する他に社会環境変化等による影響が大きい指標は白又矢印で表示します。

②業務データから数値を取得して成果を測るもの

- ・ 具体的な数値で目標値を示します。